

取組概要

宇目緑豊小学校では、「学びを生きし 友と協働し たくましく伸びる 宇目っ子の育成」を目指し、学校評価の4点セットの検証・改善・確認をチームごとに月1回実施するとともに、小中連携の視点から、地域のひと・もの・ことを活用した学習や目標に挑戦し達成感を味わう取組を推進している。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 毎月のチーム会議において、取組の進捗状況の確認・検証を行い、改善方法を検討する体制を確立している。
- ◆ 学校運営協議会における熟議を踏まえ、学校・家庭・地域の役割分担を明確にするとともに、重点的取組・取組指標についての理解を得る工夫をしている。

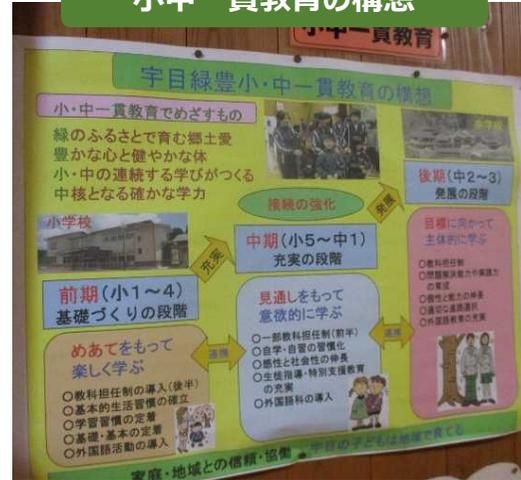
特徴的な活動

- ◆ 体力向上の取組について、全校「いきいきタイム」を位置付け、取り組む内容を焦点化したり、運動カードによる意欲付けを図ったりするとともに、50m走の自己目標を設定し挑戦する取組を推進している。
- ◆ 家庭学習振り返り習慣をスマートフォンで回答できるようにする等、家庭・学校の取組の効率化を図る工夫をしている。

関係者の声

- ◆ 授業や活動、行事、生活目標等の振り返りと教師によるフィードバックを日常的・継続的に行うことで、子ども自身が目標を設定・更新し主体的な学習や活動を促進することにつながると考えられる。
- ◆ 「小中の連携を進めてほしい」という学校関係者の声を踏まえ、例えば小中の主任同士の会議や取組指標のすりあわせ・系統立て等、マネジメントや授業改善・体力向上等に関する協議の場を設定することも考えられる。

小中一貫教育の構想

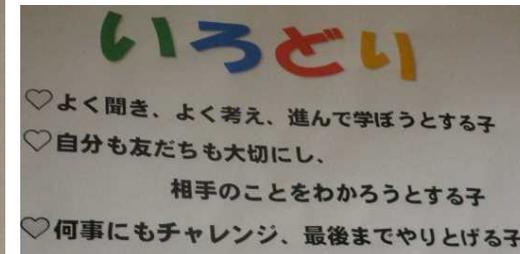
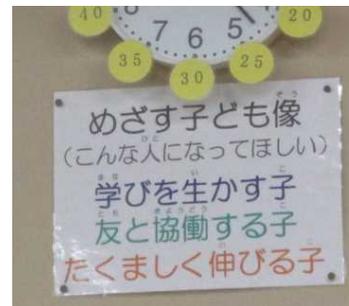


緑豊小の学び

体力向上につながる環境



どの教室にも「目指す子ども像」を具体化した学級目標



地域の教育資源を活かした学習

